



# 名まえ、それぞれの選択

## ねらい

- 名前を名のするという、日常の行為を通じて、在日外国人の人権を考える。
- 名前を名のすることすら困難にさせる社会のありように気づく。
- どうすれば、外国人が名前を「普通」に名のることのできる社会になるかを考える。

## キーワード

名前、名のる、隠す、ルーツ、在日外国人

## 準備物

- 名札(台紙含む) 参加者数
- マーカー・A4の白紙 参加者数
- ワークシートA・Bと資料1・2 参加者数
- もぞう紙(1/2サイズ)(A3白紙) 各グループ2枚
- ファシリテーター用もぞう紙 適宜
- ホワイトボードと専用マーカー(黒板も可)

## プログラムの流れ

- 3分** 1. 趣旨とルールの説明 ..... ● ねらいの説明など。
- 12分** 2. 名札作り ..... ● 名札作成と自己紹介と導入。
- 35分** 3. 高校生の話を読んで ..... ● 名前を変える、ということについて考える。
- 10分** 4. 考えるヒント、資料の説明 ..... ● 在日外国人の状況と、名前をめぐるさまざまな状況を考える。
- 15分** 5. 高校生たちのこれからを考える ..... ● 高校生の将来で、名前に起因する困難を考える。
- 15分** 6. 風通しのいいコミュニティにするためにできること3か条 ..... ● 出自を隠さず生きていくために私たちができることを考える。

## 時間

## 詳細な手順

## ポイント

スタート

### 1 趣旨とルールの説明

3分



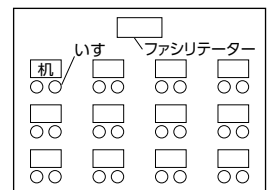
今日は「名のる」をテーマに、「みんながいきいき暮らせる社会」とは、どんな社会か考えたいと思います。

ワークショップ形式で学んでいきます。ワークショップというのは、講師が答えを持っているのではなく、参加者のみなさんがやりとりしながら、考えを深めていく学び方です。

人権というと、難しく思われる方も多いかもかもしれませんが、できるだけ身近なとこ

### 会場設営の例

【講演会形式】



※会場設営は、講演会形式で行う。

ろから考えていきたいと思っています。正解があるわけではありません。みなさんには、ふだんの言葉で、自分の思うことをおしゃべりしていただければと思います。

そのために、3つ、お願いがあります。この場では、「協力・尊重・守秘」をルール(約束)としたいのです。

●「協力・尊重・守秘」と板書する。



「協力」とは、おたがいに学ぶために協力しましょう、ということ。「尊重」とは、それぞれのあり方や意見・思いを尊重しましょう、ということ。「守秘」とは、ここで出された個人の経験や考えはこの場にとどめる(外に持ち出さない)、ということです。

3分  
経過

## 2 名札作り

12分

説明2分、名札作成3分、自己紹介3分(@30秒×2回、1分×2回)、全体共有とペアでのふりかえり4分

### 名札を作成する



では、みなさんに、今から名札を作ってほしいと思いますので、名札を配ります。

●名札、台紙、マーカーを個人に配付する。



今回は「みなさんが思いつく外国の名前」で名札を作ってもらいたいと思います。ニックネームではなく、フルネームで名前を考えてください。名前が決まったら、その名前で名札を作ってください。2分をお願いします。今日の学習の時間は、その名前で活動してもらいます。

### 自己紹介と作成時の気持ちを共有する



今からペアで話をさせていただきます。お近くの方とペアになってください。まず、話し手になる人を決めてください。もう1人は、聴き手になります。

①では、まずは、作った名前で自己紹介。どうしてその名前にしたか、理由も話してください。1人30秒です。30秒たったら合図をしますので、話し手と聴き手を交代して自己紹介をしてください。

②つぎは、もう少しわしく自己紹介をしましょう。その時に外国の名前を作ったとき、どんな気持ちでしたかも入れて自己紹介してください。1人1分です。1分たったら、合図をするので、話し手と聞き手は交代します。

ありがとうございます。どんな話が出たか。紹介してもらっていいですか。どんな名前にしたでしょうか。どこの国をイメージして作ったでしょうか。



アジアの国をイメージして作った人はいますか。では、ヨーロッパやアメリカをイメージした人は。それ以外の人はいますか。

今、日本で暮らしている外国人は、アジア地域の人たちが多いです。みなさんの作った名札はどこの国でしょう。なぜその国にしたのでしょうか。さっきのペアの方と、2分ほど話し合ってみてください。

• 時間は目安なので、状況によって柔軟に対応する。

• 時間が余った人は、名札を装飾してもらってもよい。

• いくつか感想を出してもらおう。

みなさん、いろいろ感じられたかと思います。今回は、いつもの名前とは違う、その名前で今日のこの時間を過ごしてほしいと思います。

15分  
経過

## 3 高校生の話を読んで

35分

グループ作りと自己紹介5分、個人記入5分、グループでセリフをまとめる8分、発表7分  
他のワークシートについて考える5分、共有5分

### グループを作って自己紹介



今回はグループになって、考えていきたいと思います。4、5人のグループを作ってください。

では、グループで簡単な自己紹介をしましょう。  
なぜ、その名前にしたのか、を入れて自己紹介をしてください。  
1人30秒です。

### ワークシートで考える



今からワークシートを配付します。

- 参加者には、半分のグループに【ワークシートA】を人数分、残り半分のグループに【ワークシートB】を人数分配付する。



まずは、個人で、本人の気持ち・小学校からの友だちの気持ち・親の気持ちを想像して、吹き出しにセリフを書いてください。時間は5分です。

【ワークシートA】ベトナム人高校生の話

【ワークシートB】在日コリアン高校生の話

### グループで考えたセリフを共有する



ではみんなの意見を持ちよってグループでセリフを考えて、配った紙にまとめてください。1つのセリフにするのが難しい時には、出た意見をそのまま書いてもらってもいいです。時間は10分です。後で発表してもらいます。

- A3白紙または、もぞう紙をグループに2枚配付する。

### まとめたセリフを発表し共有する




各グループで発表してもらいます。グループで考えたセリフや意見を発表して下さい。すべてのグループに発表してもらいますが、まず、発表して下さるグループはありますか。


### 他のワークシートについて考える

- 数字を言ってもらってグループを作ってもよい。また、近くの人たちで集ってもらってもよい。


- 違うワークシートを配付していることは、参加者には説明しない。

 みなさん、気づいたことはありませんか。もうおわかりだと思うのですが、AとB  
では実はワークシートが違っていました。今から、それぞれもう1つの他のグルー  
プのワークシートを配付します。

●別のグループのワークシートを1人1枚配付する。

 では、それぞれのワークシートを、取り組んだチームの方からどなたか読んでくれ  
ませんか。グループで感想や、気づきを話し合ってください。時間は5分です。

### 全体で共有する

 では、どんな意見が出ましたか。発表してもらっていいですか。


- 意見を可視化するため、出た意見をもぞう紙または、ホワイトボードに書く  
とよい。
- 発表はいくつかでよい。適宜コメントする。

50分  
経過

## 4 考えるヒント、資料の説明

10分

クイズ3分、資料の説明7分

 ここでクイズです。

今、日本に住む外国人は、何人いるでしょう？


1. 約2100万人 2. 約210万人 3. 約21万人

正解と思う答えに手をあげてください。

(1. 約2100万人だと思う人は手をあげてください、……と続ける)

正解は2です。2010年(平成22年)で2,134,151人です。

では、一番多い国はどこだと思いますか。中国です。ついで、韓国・朝鮮。先ほども  
言ったようにアジアの国が多くて約8割、南米が約1.5割を占めます。

 では、次のクイズです。

大阪での婚姻件数のうち、約何組に1組が国際結婚でしょう。つまり、夫または、  
妻どちらかが、外国籍で、どちらかが日本国籍のカップルです。


1. 約2000組 2. 約200組 3. 約20組

正解だと思う答えに手をあげてください。

(1. 約2000組だと思う人は手をあげてください、……と続ける)

正解は3の20組に1組です。どうですか。思ったより多いと感じられたのではないで  
しょうか。

●資料1を1人1枚配付する。

 日本社会では、2010年(平成22年)末データで100人に1.69人が外国籍  
です。特に大阪府では、100人に2.38人(約40人に1人)が外国籍です。

また、大阪での国際結婚は20組に1組(5.13%)です。昔は父が日本国籍を持って  
いなければ、子どもは日本国籍を認められませんでした。今は、父、母どちらかが日本  
国籍なら、子どもに日本国籍が認められます。この国際結婚から生まれてくる子ども  
たちは日本にも、外国にもルーツがある子どもたちといえます。この子たちが自分の

ルーツを隠さずに生きることができる社会になってほしいと思っています。  
次に配るのは、外国にルーツがある人たちの名前につながる思いです。

●資料2を1人1枚配付する。



AとBのケースは、先ほどみなさんで考えてもらいました。他のケースを誰か読んでくれますか？

●参加者に読んでもらう。



名前を名のするという、日常ありふれた行為なのですが、日本に住む外国人にはいろいろな思いがあるといえます。サッカー選手などでは、以前の名前の読み方のまま日本国籍を取得し自分のルーツを大切にしている人もいます。どんな名前でも名のることができる社会が、みんなが生きやすい社会といえるのではないのでしょうか。

- 活躍しているスポーツ選手などを例にあげてもよい。その場合は、本人が公表していることを確認すること。

60分  
経過

## 5 高校生たちのこれからを考える

15分

グループ討議5分、発表と共有10分

グループで高校生の将来の困難を考える



では、次のワークです。先ほどの高校生は、これから社会に出て就職や恋愛、結婚などさまざまな経験をしていきます。

Aのグループの方は、「外国名を名のらず、日本名で生きていくときどんな問題や困難が起きるだろうか」を。

Bグループの方は、「外国名を名のって生きるときにどんな問題や困難が起きるだろうか」を考えてください。

●「どんな問題や困難が起きるだろうか」と板書する。

出た問題や困難を紙に書いて、後で発表してもらいます。想像力を働かせてみてください。時間は3分です。

●A3白紙または、もぞう紙をグループに1枚配付する。

- メモ用紙としてA4の紙をみんなに配ってもよい。

グループで出た内容を共有する



では、発表してもらいます。

ありがとうございます。みなさんが考えたことや、それ以外にもさまざまなことが起きるかもしれません。また、経験しなくてすむこともあるかもしれません。

- まとめなくてよい。起きそうな困難をなるべくたくさん出してもらう。


- 時間がなければ発表はいくつかのグループでよい。
- 意見を可視化するため、出た意見をホワイトボードに書くとよい。貼り出してもよい。

## 6 風通しのいいコミュニティにするために できること3か条

15分

個人記入5分、共有5分、まとめ5分

### 3か条を個人で書く

 外国名を名のりという行為は、私は外国にルーツがあるのだとカミングアウトすることでもあります。


自分にどんなルーツがあるのか、本来は隠さなくてもいいことではないでしょうか。けれど、さまざまな社会のありようによって、隠さざるを得ないこともあります。

みんなが、出自を隠さずに自分の名前を名のり生きていける、「風通しのいいコミュニティにするためにできること3か条」を考えたいと思います。これから、配付する紙に3か条を書いてみてください。

●「風通しのいいコミュニティにするためにできること3か条」と板書する。

個人でできること、みんなでできること、社会で変えていくことなど、いろいろな視点があると思います。自由に3つ書いてみてください。


### 共有

 では、書いたものは机に広げて、他の人の書いたものも見てください。

- 自由に歩きまわってよいことを伝える。

### まとめ

ファシリテーターはいくつかの「3か条」を読み上げる。

 では、みなさん、お疲れさまでした。名札をはずして、それぞれ、いつもの自分の名前を教え合ってください。グループの方、ペアの方にもありがとうと言ってください。

最後に自分に大きな拍手をしてあげてください。

みなさん、今日は、最後までご参加ありがとうございました。

- 時間があるときは、1人ずつ発表してもらってもよい。